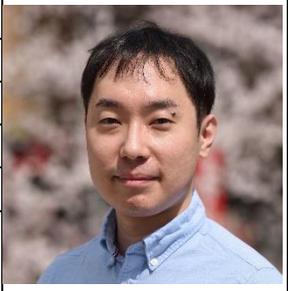


受賞者氏名	平森大規	
所属	グローバル教養学部	
受賞年月日	2021年12月19日	
国内・国外	国内	
授与機関等名称	一般社団法人 XPLANE	
受賞名	XPLANE CAFÉ 5-MINUTE CHALLENGE 優秀賞	
受賞(研究)内容詳細	<p>報告名:LGBTとお金——日本の性的マイノリティの収入は高い?低い?</p> <p>現在、日本の男女賃金格差が OECD 諸国の中でも特に大きいことは一般的によく知られているなど、ジェンダーに基づく社会経済的不平等については国内外を問わず多くの知見が蓄積されている。しかし、性的マイノリティ(以下、LGBT)に対する社会的・学術的関心が近年高まっているにもかかわらず、性的指向・性自認のあり方に基づく社会経済的不平等に関する知見については限られている。すでに新規研究が進められつつある欧米諸国では、レズビアンは異性愛女性に比べて賃金が高く(レズビアンプレミアム)、ゲイは異性愛男性に比べて賃金が高い(ゲイペナルティ)ことが明らかになっている。一方、日本における既存研究の多くは LGBT に対する学校でのいじめや職場でのハラスメント経験に関する小規模のインタビュー調査に基づくものがほとんどである。</p> <p>そこで本研究では、LGBT であることがより広く社会経済的不平等とどう関わっているのかを探るべく、LGBT の賃金はそうでない人と比べて高いのか、低いのかを統計的に検討した。大阪市で実施された無作為抽出調査「大阪市民調査」を用いて性的指向・性自認のあり方と賃金の関連について分析した結果、日本においてもゲイペナルティが確認された一方で、欧米で広くみられているレズビアンプレミアムが日本においては観察されなかった。また、バイセクシュアル、アセクシュアル、トランスジェンダーに関する分析結果についても5分間という制限時間内で簡潔にわかりやすく発表した。なお、本研究はワシントン大学大学院社会学研究科に博士論文“Sexuality Stratification in Contemporary Japan: A Study in Sociology”( <a href="http://hdl.handle.net/1773/48558">http://hdl.handle.net/1773/48558</a> )として提出された。また、本受賞については、2022年5月26日に法政大学グローバル教養学部ウェブサイトにて News として掲載された( <a href="http://gis.hosei.ac.jp/cms/?p=2633">http://gis.hosei.ac.jp/cms/?p=2633</a> )。</p> <p>参考情報: 「2021年12月19日に、研究発表コンテスト「XPLANE CAFÉ 5 MINUTE CHALLENGE」を開催しました。このイベントは、世界中で行われている <a href="#">3 MINUTE THESIS</a> を模した、自分の研究を分野外の人でもわかるように5分で伝える技術を競う研究発表コンテストです。本戦出場者の発表テーマは、医学、宇宙工学から環境経済学や社会学まで、多岐にわたります。そして、全員の発表が終わったら、審査が行われ、順位発表及び発表へのフィードバックを行います。審査員には、PhD 取得後に世界の様々な場所でご活躍されている方々をお招きしました。( <a href="#">Slack コミュニティ内限定イベント</a> )」( <a href="https://xplane.jp/cafe-challenge21/">https://xplane.jp/cafe-challenge21/</a> )</p>	